

令和6年度 御宿町地域公共交通活性化協議会（千葉県御宿町） （地域内フィーダー系統確保維持事業）

地域の公共交通等の現況・課題

御宿町は都市部からの転入者が多いことから、人口減少率は近隣市町と比べ緩やかである。しかし65歳以上の人口比率は高く、高齢化率は千葉県内上位である。このような状況のなかで、町内を移動する交通手段はタクシーのみであるが、令和2年5月にタクシー会社が廃業し、町内に事業所を持つタクシー会社はなくなってしまったため、高齢者等の移動がさらに困難になっている。

交通計画の基本的な方針／定性的な目標

- ・主要な公共施設をはじめ、商店や医療施設へアクセスできる公共交通サービスを提供する。
- ・JR及び高速バスといった幹線交通軸に接続する公共交通サービスを確保する。
- ・公共交通サービスの提供により徒歩では移動が困難な交通不便地域の解消を図る。
- ・公共交通機関相互のサービス水準は、「民間タクシー>デマンド>民間バス」を原則とする。

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

高齢化が県内トップである状況や自動車免許証の返納も増加傾向にある状況などから、高齢者の移動手段の確保が大きな課題となっている。また、都市部からの移住者（二地域居住含む）が増加していることや、生活圈域が広域化していることから、移動のニーズに対応した公共交通ネットワークが必要である。そのため、地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、地域間交通ネットワークと接続する区域内乗合運行を実施している。

アピールポイント

- ① 自宅まで送迎してくれる。
- ② タクシーより割安
- ③ 毎日運行している。（12月29日から1月3日は運休）

なお、乗合運行（デマンド型）については利用を促進するため、広報に掲載し事業の周知を行った。

資料2



半島振興対策
実施地域指定

面積	24.85 km ²
人口（R6.4.1時点）	6,961 人
15歳未満	383 人
65歳以上	3,642 人
高齢化率	52.32 %

交通計画の計画期間

令和6年4月～令和11年3月

協議会開催状況

- （令和6事業年度に係るもの）
- ・第1回（令和5年6月23日）
R6事業年度フィーダー確保維持計画を協議
 - ・第2回（令和7年1月27日）
令和6年度事業一次評価